皆さん、こんにちは。

僕の今年まだ実現できなかったことはいろいろありますけど、その中で一番残念のことはやっぱり日本語のペラペラ話す能力ことです。

去年１０月から、日本語を勉強し続けているのも1年以上でした。たくさんの文法と単語を覚えましたが、話すレベルとかリスニングレベルとかなかなか上がれなかった。例えば、日本語で話す練習の時、いつでも簡単な言葉を使えるしかなくて、スムーズな感じがありません。なにか言いたいことがあったら、まず頭の中に中国語の文を作って、知っている単語と文法で、それを日本語に通訳してから、口から言い出します。

そうすると、意味は相手に最終に分かりますが、日本人らしく自然に言い方と本当に違うでしょう。何も通訳しなくて、そのまま考えるものを直接に言い出すことができればいいと思います。僕はそのレベルと比べて、まだまだ遠いです。

そして、ある言葉は、「100の単語でペラペラ話せるためには、実際には1000の単語が必要だ」と言われています。JLPT N２レベルのように日常生活で常用の単語がすべで5000ぐらいですから、それを基づいて計算すると、50000ぐらいの単語が覚えなければなりません。もし毎日100の新しい単語を暗記し、一つも忘れずに覚えるには500日がかかります。だからね、ペラペラ話せることは、今年ができなかったのみならず、おそらく来年も難しいかもしれません。

N2試験に合格することと、実際にN2レベルの話す能力を持つことはまったく違います。特別に、中国から来た皆さんにとって、子供ごろからずっと一生懸命に筆記試験のことを準備していたので、みんなはイヤリングと話す能力に関することをちょっと重視が足りなかったでしょう。話す能力は話せば話すほと良くなると思います。

来年もそんなに大きな進歩はないかもしれませんが、練習を続ければ、三年とか、五年とか、遅かれ早かれ、日本語をペラペラ話せるようになると思います。